

会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++ CONTENTS +++

- 【1】青銀会理事リレーエッセイ : 第8回 事務局長 小林 敏男
- 【2】学生会による大学発ベンチャー訪問記
- 【3】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ
- 【4】— 第一回交流会・第六回大会のご案内 —
- 【5】編集部よりのお知らせ
- 【6】編集後記

【1】青銀会リレーエッセイ 第8回 寄稿:事務局長 小林 敏男

青い銀杏の会会員の皆様、平素は大変お世話になっております。
本会事務局長を務めております、大阪大学大学院経済学研究科の小林です。

今回のリレーエッセイでは、青い銀杏の会の社会における役割について、
少し考えてみたいと思います。

ご存知のとおり、本会は昨年6月、特定非営利活動法人として大阪府に認可後
大阪大学に閉じたベンチャー企業交流会から「開かれた会」へ装いを新たに、
ますますその社会的責任を果たすことが求められています。事務局と致しまし
ても青銀会の今後のあり方につき日々議論を重ねております。

では、本会の社会的責任及びその役割は何かと申しますと、やはり発足時から
の目的である「大学発ベンチャーのネットワークづくりの礎を提供すること」
と考えております。以前、森下理事長が初回リレーエッセイにおいて、
「イノベーションを持続的に生み出すためには、
オープン・イノベーションが必要である」
と指摘されていましたが、このオープン・イノベーションは、実際には様々な
バックグラウンドを持った人びとの交流によって生まれます。
そして、このような人々の交流を生み出し、支え、継続させるには、
ネットワークづくりに向けた積極的な活動が必要です。
それがなければ、人びとは知らず知らずのうちに同質的な集団に埋もれ、
結果、ものの見方、考え方に柔軟性を欠くようになりがちです。

他方、近年のアントレプレナーシップ研究では、アントレプレナーの持つ
ネットワークの重要性が指摘されてきましたが、一言に「ネットワーク」
といっても、その質、種類、範囲のあり方は多様で、それゆえ適切な状態の
保持が要諦をなします。実際、ベンチャービジネスに携わっていると、1人では
何もできず、周りの皆様の力をお借りして、協力してものごとに当たって
いくことの重要性を身に沁みて実感することがあります。
このような時、周辺のネットワークを活用することで、必要な力を得ることが
でき、状況を打開できるようであれば、適切なネットワークを築けている、
ということになるでしょう。

しかしながら、このようなネットワークを築くことは簡単なことではありません。
このようなネットワークづくりのプラットフォームとして青い銀杏の会は
存在すべきであり、「何ができ、何をすべきなのか」について会員の皆さまに
も是非に考えて頂きたいと思っております。皆さまの積極的な関与を得て、
その豊かな知識と経験を活用させて頂くことにより、青い銀杏の会の活動も
益々活性化していく、と考えております。

本年11月に初の試みとして「交流会」の開催を予定しており、NPO法人近畿バ
イオインダストリー振興会議(関西バイオビジネス研究会)と合同で行います。
そして12月の第6回大会もまた、財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)との
共催を予定しております。青い銀杏の会の組織としてのネットワークを広げて
いこうと考えております。

いずれも、大阪大学中之島センターにて行なう予定で、皆様の積極的なご参加を心よりお待ち申し上げます。

今後とも引き続き、青い銀杏の会へのご支援を、よろしくお願い申し上げます。

【2】VB訪問記 produced by 学生会Az
(今月は夏期休暇時含め、2社のベンチャー企業へ訪問した内容をお伝えします。)

♪ ♪ ♪

○ベンチャー訪問記 vol.5
株式会社アイキャット ～科学的で安全なインプラント治療の提供～

株式会社アイキャットは、安全な歯科用インプラント治療計画の立案に役立つシュミレーションソフトウェアや、インプラント治療に関係する医療機器などの開発販売を行う阪大歯学部発のベンチャー企業である。

◇続きは下記URLから！

http://www.osaka-u.com/gakusei-az/venture_diary/070827.html

○ベンチャー訪問記 vol.6
株式会社ヒューマンデザインオーソリティ
『パソコンのブラインドタッチできる？』

副題の質問は株式会社ヒューマンデザインオーソリティ(以下HDA)の代表取締役の佐藤大吾氏に聞かれた質問である。『パソコンのブラインドタッチができるようになるにはどうしたらいいの？』この答えは全く関係のない『夢を見つけるにはどうしたらいいの？』という質問の答えと同じらしい。気になるその答えは今回のベンチャー訪問記で。

◇続きは下記URLから！

http://www.osaka-u.com/gakusei-az/venture_diary/070924.html

♪ ♪ ♪

【3】イベント・セミナー・助成金等のお知らせ

▼△▼△

★「平成19年度第2回 事業化助成金」公募について

事業化助成金(中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち事業化支援事業)は、優れた技術シーズ・ビジネスアイデアはあるものの、新事業開拓に取り組むことが困難な状況にある創業者または中小企業に対して、資金面での助成とともにビジネスプランの具体化・販路開拓等に向けたコンサルティングを実施し事業化を支援します。

■公募期間:2007年9月13日頃～10月12日

■詳細:<http://www.smrj.go.jp/venture/grant/031457.html>

■問い合わせ:

(独)中小企業基盤整備機構 新事業支援部 資金助成室

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

TEL 03-5470-1539

▼△▼△

★「第80回 新技術開発助成」募集のご案内

当財団の助成は『独創的な新技術の実用化』をねらいとしており、
基本的技術の確認が終了、実用化を目的にした開発試作を対象とします。

■公募期間:2007年10月1日～10月20日

■詳細:<http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/outline.html>

■問い合わせ:

財団法人 新技術開発財団

〒143-0021 東京都大田区北馬込1-26-10

電話(03)3775-2021

FAX(03)3775-2020

▼△▼△

★「科学技術と産業」国際シンポジウム2007

■会 期:2007年10月10日(水)08:30～17:30

■会 場:東京ミッドタウン・ホール ミッドタウン・イースト地下1F
港区赤坂9-7-1

■詳細:<http://www.jetro.go.jp/events/seminar/20070725546-event>

■問い合わせ:

「科学技術と産業」国際シンポジウム2007運営事務局

(ジェトロ産業技術課内 担当:水野、渡辺、山城)

TEL:03-3582-7571/FAX:03-3582-7508

E-mail:sci@jetro.go.jp

▼△▼△

★特許流通シンポジウム2007in東京

■会 期:2007年10月10日(水)10:30～15:45

■会 場:秋葉原コンベンションホール
東京都千代田区外神田1-18-13

■参 加 料:無料(募集人数250名)

※参加者の決定通知/先着順に決定し、参加票をお送りします。

■詳 細:<http://www.ryutu.inpit.go.jp/symposium/symposium01.html>

■問い合わせ:

社団法人 発明協会 特許流通促進事業センター

特許流通市場開発グループ

TEL:03-5402-8434/FAX:03-5402-8437

E-mail:plsypm2007@jiii-mdg.jp

▼△▼△

★「2007全国異業種交流・新連携フォーラム in 京都」のご案内

■会 期:2007年10月19日(金)10:00～

■会 場:国立京都国際会館イベントホール

■詳 細:

<http://www.joho-kyoto.or.jp/~igyoushu/2007zenkoku/index.html>

■問い合わせ:

京都府異業種交流会連絡会議 事務局

(財)京都産業21 連携推進部 企業連携グループ

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720

E-mail:renkei@ki21.jp

▼△▼△

★「街元気セミナーin大阪」の開催

■会 期:2007年09月27日(木)13:30～16:30

■会 場:経営支援プラザUMEDA
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル19階

■参 加 料:無料(募集人数120名)

※定員になり次第締切らせて頂きます。

■詳 細:<http://www.smrj.go.jp/kikou/branch/kinki/030785.html>

■問い合わせ:

中小企業基盤整備機構 近畿支部 地域振興部 地域連携課

▼△▼△

★「委託開発(独創的シーズ展開事業)の平成19年度第2回課題募集」について

新技術をもとに、JSTが開発実施企業に開発費を支出します。開発が成功の場合、開発費の返済(無利子)を求め、不成功の場合は開発費の支出の10%分についてのみ返済を求め、残りの90%について開発費の返済を求めないことにより、JSTが開発のリスク負担を行って、新技術の開発を促進します。

■公募期間:2007年9月3日～11月6日

■説明会:(大阪)2007年10月4日(木)14:00～

(財)大阪科学技術センター 401号室

(京都)2007年10月3日(水)14:00～

科学技術振興機構研究成果活用プラザ京都

■詳細:<http://www.jst.go.jp/itaku/oubo.html>

■問い合わせ:

独立行政法人科学技術振興機構

産学連携事業本部 開発部 開発計画課

TEL 03-5214-8994 FAX 03-5214-8999

MAIL project@jst.go.jp

▼△▼△

★特許流通シンポジウム2007 in 大阪

■会期:2007年10月3日(水)13:30～16:30

■会場:大阪商工会議所

大阪府中央区本町橋2番8号

■参加料:無料(募集人数200名)

※定員になり次第締切らせて頂きます。

■詳細:<http://www.ryutu.inpit.go.jp/symposium/>

■問い合わせ:

社団法人発明協会 特許流通促進事業センター特許流通市場開発グループ

電話:03-5402-8434

▼△▼△

★第三回 MOTシンポジウムのお知らせ

■会期:2007年09月27日(木)13:00～17:00

■会場:日経ホール(大手町)

地図 >> <http://coin.nikkeibp.co.jp/coin/km/map.html>

■参加料:無料(募集人数300名)

※登録制⇒<http://www.motjapan.org/sympo/no3/schedule.html>

■詳細: <http://www.motjapan.org/sympo/no3/schedule.html>

▼△▼

△▼

▼【4】11月13日第一回交流会、12月10日第六回大会開催ご案内

★☆【第一回交流会】「ベンチャー、起業・起業後の課題とその解決」

— 近畿バイオインダストリー振興会議と共同開催 —

三士業(弁護士・公認会計士・弁理士)が参加する「関西バイオ・ビジネス研究会」から有志が参加し、具体的な起業プランの事例を題材に、解説と質疑応答、交流懇親会を持ちます。

ネットワークづくりの機会としてお役立てください。

■日時:平成19年11月13日(火)18:30～20:30

■会場:大阪大学中之島センター 9F 会議室/交流サロン

■参加費:会員のみ 3,000円

(別途送付のご案内はがきの口座にお振込みください)

- お申込み: <http://www.osaka-u.com/> から
- お問い合わせ: info@osaka-u.com までどうぞ。

★☆☆【第六回大会】

「関西バイオネットワークの強化 ～創薬とその支援ツール～」

~~~~~

NPO法人としての活動のネットワークを広げ、第六回大会は、  
財団法人京都高度技術研究所と共同開催をいたします。

- 開催日: 平成19年12月10日 13:30～
- 会 場: 大阪大学中之島センター

詳細は後ほどご案内します。

---

## 【5】編集部よりおしらせ

◎青い銀杏の会メールマガジン編集部では、会員企業様からのお知らせをお待ちしております。  
また、特別賛助会員様、賛助会員様よりメッセージ、勉強会お知らせ等をお待ちしております。  
会員同士の活発な情報交換のために、宜しくお願いいたします。

メールマガジン連絡先: [mailmz@osaka-u.com](mailto:mailmz@osaka-u.com)

★★★★☆

---

~~~~~

編集後記

第八回青銀会メールマガジン最後までお読み頂きありがとうございました。
さて、気がつけば9月も終わろうとしており、あっという間に秋到来です。
この夏は皆様いかがお過ごしでしたか？私は野村證券のインターンシップに参加してまいりました。2週間という短い期間ではありましたが、充実した時間を過ごすことが出来たと考えています。これから就職活動の時期を迎えることになり、社会に出る日も近くなってきたように感じます。社会で活躍できる人材になれるよう、青い銀杏の会・学生会と共に益々成長していきたいと思います。

(文責 川上)

~~~~~

- ☐ 発行責任者: 青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>
  - 編集: 青い銀杏の会 学生会Az <http://www.osaka-u.com/gakusei-az/>
  - ☐ メールマガジン連絡先: [mailmz@osaka-u.com](mailto:mailmz@osaka-u.com)
  - このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。
  - ☐ Copyright (c) 2007 青い銀杏の会. All rights reserved.
- ~~~~~